

第18回海洋体育館フェスティバル「海体祭」 ASHIYA CUP 帆走指示書

1 適用規則

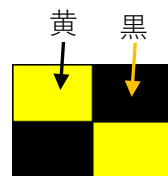
本レースには、2025-2028セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用します。規則42違反に対し付則P1・P2・P3・P4を適用します。規則に矛盾がある場合は本帆走指示書を優先します。

2 競技者への通告

陸上本部は兵庫県立海洋体育館(芦屋マリンセンター)第一艇庫とします。競技者への通告は陸上本部に設置された「公式掲示板」に掲示されます。海上でレース運営艇から発せられる信号は「視覚信号」を優先しますが、レース中、競技艇間で不公平が生じない範囲で都度、口頭で指示を発する場合があります。

3 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は艇長会議までに公式掲示板に掲示されます。海上で帆走指示書の変更を行う場合は、本部船に「L旗」を掲げ、口頭で通告します。



(L 旗)

4 レース・表彰式・閉会式の日程

令和7年10月5日(日)

9:30 開会式・艇長会議(出艇監視ハウスの南側の護岸)
(スループリグ、キャットリグ各1レースを予定しています)
10:55 予告信号 スループリグ・クラス(クラスⅡ)
引き続き 予告信号 シングル・クラス(クラスⅠ)
引き続き 予告信号 シングル・クラス(OP)
16:00(予定) 表彰式・閉会式(奈良県艇庫前)
※景品抽選は着艇申告時に抽選券を引いていただきます。
※雨天の時は 開会式、艇長会議、表彰式、閉会式は第一艇庫で行います。

5 安全規定

レース艇は必ず陸上本部に設置された「出走申告」にサインをしてください。
また、レース終了後30分間陸上本部に「帰着申告」が用意されます。レース艇は必ず、その間に、「帰着サイン」をしてください。ただし、レース委員長の裁量によりこの時間は延長することがあります。
ペナルティー以外の理由でレースからリタイアした艇は、帰着後速やかに、陸上本部にリタイアの報告をしてください。また、実行可能であれば、レースエリアを離れる前に、近くにいるレース運営艇に通告してください。

6 クラス旗

スループリグ・クラス(クラスⅡ)は「兵庫県旗」
シングル・クラス(クラスⅠ)は「海洋体育館旗」とします。
シングル・クラス(OP)は「OP旗」とします



(兵庫県旗)



(海洋体育館旗)



(OP旗)

(解説)

ヨットレースはレース委員会(racecommittee)が運営します

第一艇庫

→会場見取図参照

艇長会議

=スキッパーミーティング。帆走指示書の注意事項や、当日の天候・海上の状況などをレース委員会から説明します。

スループリグ

=2枚帆の艇

シングル

=1枚帆の艇

出走、帰着申告

申告のサインは重要です。これがないと、レース不参加の扱いになったり、失格となったりします。

クラス旗

スタートの時、使います。自分の艇がどのクラス旗なのか不明な場合は陸上本部に問い合わせてください。(11スタート参照)

7 レースエリア

芦屋マリンセンター・スロープ前の水域から芦屋沖に至る水路、水路出入口付近でレースを行います。
(8コース図参照)

8 コース図

- ・スタート→1マーク(左手に見る)→ヒッチマーク→2マーク→→3マーク→フィニッシュ
- ・スタートラインおよびフィニッシュラインはA海域内に設定します。
- ・本コースは規則28.2のうち、「航跡を示す糸をぴんと張った場合、それぞれの回航マークに触れるようになっていなければならない。」という項目を免除します。

(コース図)

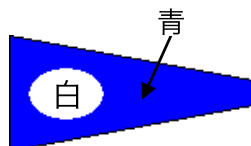


9 マーク

マーク1、は「三角錐橙色ゴムブイ」とし、マーク2、3は「三角錐橙色ゴムブイ」に「ピンク色カバーを付けたもの」とします。

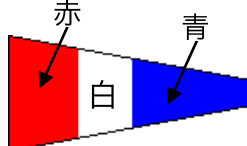
ヒッチマーク1hは「円柱黄色ブイ」とします。スタートマークとフィニッシュ・マークはスターボードの端にある「オレンジ旗」を掲げた本部船またはレース運営艇のポールとポートの端にある「俵型黄色ブイ」とします。第2マークボートに「数字旗2」、第3マークボートに「数字旗3」を掲揚しています。

(第2マークボートの掲揚旗)



(数字旗2)

(第3マークボートの掲揚旗)



(数字旗3)



三角錐橙色ブイ 同ピンク色ブイ



円柱黄色ブイ

俵型黄色ブイ

各マークボートは、8コース図に示すように、第2マークボートは水路出口から第2マークの間、第3マークボートは第2マークから第3マークの間に位置し、マーク方向を示します。

(解説)

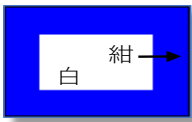
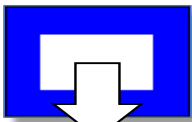
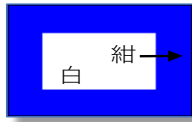
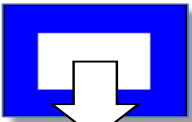
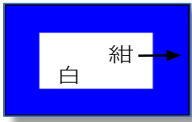
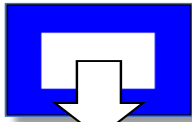
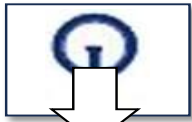
ヒッチマーク

hitch mark

元々は風上マークに設けられたもう一つのマーク。オフセット・マークともいう。風上マークから50～100mほど離れたところにあり、これを回ることによって無用な混戦を防ごうというもの。

本レースではスタート直後の混戦を防ぐために使用します。

10 スタート

	信号	5分前	4分前	1分前	スタート
スループリグ・クラス (クラスⅡ)	視覚信号	 「兵庫県旗」 掲揚(↑)	 「P旗」 掲揚(↑)	 「P旗」 降下(↓)	 「兵庫県旗」 降下(↓)
	音響信号	ホーン 一声	ホーン 一声	ホーン 一声	ホーン 一声
(引き続き、インターバルあり)					
シングル・クラス (クラスⅠ)	視覚信号	 「海体旗」 掲揚(↑)	 「P旗」 掲揚(↑)	 「P旗」 降下(↓)	 「海体旗」 降下(↓)
	音響信号	ホーン 一声	ホーン 一声	ホーン 一声	ホーン 一声
(引き続き、インターバルあり)					
シングル・クラス (OP)	視覚信号	 「OP旗」 掲揚(↑)	 「P旗」 掲揚(↑)	 「P旗」 降下(↓)	 「OP旗」 降下(↓)
	音響信号	ホーン 一声	ホーン 一声	ホーン 一声	ホーン 一声

・レースは、規則26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前としてスタートします。

信号は本部船から発せられます。

・スタートラインは本部船の「オレンジ色旗を掲げたポール」と「スタートマーク(俵型黄色ブイ)」の間とします。

・スループリグ・クラス(クラスⅡ)、シングル・クラス(クラスⅠ)、シングル・クラス(OP)の順にスタートします。スループリグ・クラス(クラスⅡ)のスタート後に引き続きシングル・クラス(クラスⅠ)の予告信号を発します。シングル・クラス(クラスⅠ)のスタート後に引き続きシングル・クラス(OP)の予告信号を発します。

・各クラス予告信号後は、スタートしないクラス艇は、スタートラインから概ね50mの範囲およびコースサイドから離れていてください。

・スタート信号後4分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録されます。これは規則A4、A5を変更しています。

・スタートを延期する場合は、音響2声とともに本部船に「回答旗」を掲揚します。

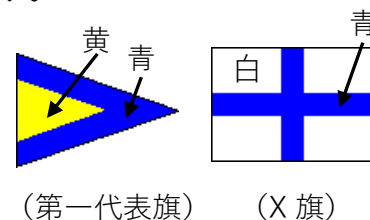
「回答旗」降下の1分後に予告信号が発せられます。

・リコール艇がある場合、音響信号1声とともに、本部船に、「X旗」を掲揚します。

「X旗」は全てのリコール艇がリコールを解消した時点で降下します。

・スタート信号後4分以内にリコールを解消しない艇は「OCS」と記録されます。これは規則A4、A5を変更しています。

・ゼネラル・リコールの際は、音響信号2声とともに「第一代表旗」を掲揚します。新しいスタートの予告信号は「第一代表旗」降下の1分後に発します。



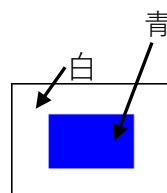
11 コースの次のレグの変更

コースの変更はしません。

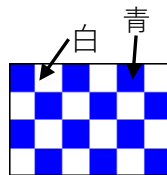
12 コース短縮・中止

スタート後、コースを短縮することがあります。その場合は、音響2声とともに短縮するマークボートに「S旗」を掲げて指示します。

また、競技の安全性に影響を及ぼすと考えられる気象・風速・海面の変化が発生した場合、レースを中止します。その場合は、反復音響信号とともに、各運営艇に「N旗」を掲げます。全ての艇は速やかに帰港し、必ず帰着申告を行なってください。



(S 旗)



(N 旗)

13 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるレース運営艇の「オレンジ旗」を掲揚しているポール(ブルー旗を右に見る)とポート側の端のフィニッシュ・マーク(俵型黄色ブイ、9マーク参照)の間とします。

14 タイム・リミット

各クラス共、先頭艇がコースを帆走してフィニッシュ後**80分以内**に フィニッシュしない艇は「DNF」として記録されます。この項は規則35とA4を変更しています。

15 アドバイザー・ボート

- ・アドバイザー・ボートは「緑旗」を掲揚しています。
- ・レース初心者やセーリング初めて間もない選手に、コースや帆走方法を都度、アドバイスします。また、選手からの質問にも応答します。



16 抗議と救済の要求

- ・抗議および救済要求は受け付けない、シーマンシップにのっとり確定対応すること。
 - ルール違反をしたと自覚する艇およびレースコミッティから、ルール違反の告知を受けた艇は、速やかに他艇の邪魔にならない場所で必ず回転すること。
 - マークタッチ: 360 度(1タック、1ジャイブ)、その他: 720 度(2タック、2ジャイブ)
 - また、接触を起こした艇は速やかに謝罪すること。
 - なお、この項は競技規則61.1(b)を変更しています。

17 得点

艇の得点はレース所要時間をヤードスティックナンバーで修正後、順位を決定し、規則付則Aの低得点方式を適用します。同一修正時間の艇はヤードスティックナンバーの大きい方を上位とし、得点を与えます。それでもタイが解消できない場合は、選手年齢の大きい方(スループの場合は選手の平均年齢)を上位とします。これは付則A7 を変更しています。

18 安全

- ・海上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個用浮揚用具を着用しなければなりません。ウェットスーツとドライスーツは個人用浮揚用具ではありません。この項は規則40を変更しています。
- ・参加艇は、レース中、必ず曳航用ロープを搭載してください。
- ・レスキューボートに救助を求める場合には、「両手のひらを広げて」振り、その意志を表してください。救助の必要がない場合は、「こぶしを握って」振ってください。
- ・レース委員会またはプロテスト委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合はリタイアを勧告することができます。また、艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制的に救助活動を行うことがあります。この場合、艇からの救済の要求は認められません。これは規則60.1(b)を変更しています。

19 運営艇

レース委員会船、プロテスト委員会船を含む運営艇は、レース経験の少ない競技者やコースを逸脱する可能性のある艇、そのほか状況に応じて口頭で指示を発することがあります。

20 支援艇

支援艇は、各チーム・クラブ・学校の旗を掲揚してください。支援艇は、レース艇、レース委員会船およびプロテスト委員会船を妨げてないでください。すべてのレース艇がフィニッシュするか、もしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期もしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいてください。

天候等の状況によりレース委員会から各支援艇に対し、艇に対する救助要請等を行う場合があります。

21 責任の所在

競技者は、完全に自己のリスクでヨットレースに参加しています。(規則4「レースをすることの決定」)主催団体およびこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は、競技者がレース前、レース中またはレース後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対して責任を否認します。

22 肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手・関係者または選手の装備に関する動画・写真および撮影された映像または製版について、対価を求めることなく、兵庫県立海洋体育館の独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

23 「海体祭」実行委員会が決定するヤードスティックナンバー

* キャットリグ *

艇 種	YN	艇 種	YN
水中翼モス	47	A級ディンギー	110
モス	89	シーマーチン(1枚帆)	112
RS Aero7	92	ミニホッパー	113
シーホッパー	94	デイセーラー	115
RS Aero6	95	シーマーチン(1枚帆)/海体レンタル	117
レーザー/ILCA7	95	アクアミューズ	120
RS Aero5	98	トッパー	120
シーホッパーSR	98	ダックリング	140
レーザーラジアル/ILCA6	98	ハンザ303	140
シーホッパー/海体レンタル	99	OP	144
シーホッパーSR/海体レンタル	103	ハンザ2.3	148
レーザー4.7/ILCA4	103		

** スループリグ **

艇 種	YN	艇 種	YN
49er	60	RS100	85
ナクラ5.2	67	シーホース	87
ホビー16	70	スナイプ	90
FD	75	RS200	91
B14	77	B14スモールリグ	92
29er	78	420	93
ホビー14	78	FJ	94
470	80	シカーラ	94
シーラーク	80	ヤマハ15	98
セーリングスピリッツ	80	シカーラ/海体レンタル	99
ファイヤーポール	80	シーマーチン(2枚帆)	107
テザー	83	シーマーチン(2枚帆)/海体レンタル	112
セーリングスピリッツ/海体レンタル	84		

※2024年神奈川県セーリング連盟作成YN、葉山セーリングクラブYNを参考にし
かつ、過去のレース結果を加味し、「海体祭」実行委員会で作成しました

(解説)

yardstick number: セーリングディンギー用のハンディキャップ・システム

修正時間 = 所要時間 / ヤードスティックナンバー × 100

(例) シーホッパーが45分15秒でフィニッシュしたとすると所要時間を45分×60秒+15秒=2715秒
とし 2715秒 / 94 × 100 = 2888秒 が修正時間になります。

※RS100はジェネカーもセール枚数にカウントするためスループクラスとしました。

※下図は、風向が東西南北だった場合の4パターンのスタートの本部船位置、第1マーク、ヒッチマークを示しています。※2025年10月5日(日) 西宮の潮汐:満潮 5:08、21:08 干潮 11:37

図1(北風の場合)



図2(東風の場合)



図3(西風の場合)



図4(南風の場合)



兵庫県立海洋体育館・海体祭会場見取り図

